白鷹町認知症高齢者見守りネットワーク

見守り支え合い

お年寄りが地域で安心・安全に暮らせるよう応援します

介護ワンポイントアドバイス

地域包括支援センターTEL86-0112

認知症の家族と笑顔で暮らす④病気にならない程度に清潔にしましょう

夏真っ盛りとなりました。毎日暑い日が続くと、汗をかいた後のお風呂が気持ちよく感じますね。ですが、認知症のかたのなかには、入浴して体をきれいにすることが難しいかたもいます。家族はさっぱりしてほしいと思って勧めていてもなかなか言うことを聞いてくれないこともあります。それは、家族を困らせようと思っているからではなく、理由があるようです。

お風呂に入りたくない理由

- 裸を見られたくない、恥ずかしい
- 服を脱がされるのが怖い
- 「汚いから」「臭いから」と言われると傷つく

対処方法

☑裸になることが恥ずかしい気持ち、服を脱ぐことへの不安感を理解しましょう

年をとっても、認知症になっても、人に裸を見られるのは恥ずかしいという気持ちはあります。親しい家族に見られることにかえって抵抗を感じるかたもいるようです。本人が嫌がっていることを受容し、嫌なことをするのではないと穏やかに声がけしながら気持ちを落ち着かせていきましょう。

☑本人の気持ちが明るくなるような言葉を選びましょう

入浴を勧めるときには「健康に良いから入ろう」「出かけるからきれいにしましょう」など、認知症のかたの今の状態を否定しないような言葉をかけ、入浴することで良いことがあるとわかってもらいましょう。

☑介護者の余裕がある時間帯に入浴を

夜に入浴する習慣のかたが多いと思いますが、高齢者が転倒に注意しながら入浴すると、意外に時間がかかるものです。入浴は「夜」と決めず、日中に時間の余裕があればそのときに入浴を勧めてみるのもよいでしょう。

また、戦時中入浴できない生活を送ってきた世代のかたは、毎日入浴するという考えが持ちにくいかもしれません。

あせも、湿疹がある場合は、濡れタオルで体を拭くなどして、認知症のかたが嫌がらず、病気にならない程度に清潔を保ちましょう。

認知症の人と家族の会

▼いつ　8月24日（水）午後1時30分～

▼どこで　健康福祉センター

■問い合わせ　地域包括支援センター（☎86－0112）

町報川柳「絆」

高橋　白兎　選

佳作　災害は非情絆を切って去り　荒砥乙　土谷　灯一
〃　ふいに来て絆断ち切る大津波　横田尻　金田　れん
〃　人は皆かたい絆で結ばれる　埼　玉　村上　桂造
〃　居酒屋で絆深まる友がいて　荒　川　戸村　絹代
〃　辛いけど明るい絆で良い笑顔　西高玉　金田　コト
〃　一文字の絆が日本を救う道　佐野原　五十嵐とし
〃　肉親の絆震災引き裂いて　山　口　渡部喜美子
〃　目に見えぬ心の絆夫婦道　貝　生　保科　務
〃　梅熟し母との絆漬けてみる　畔　藤　梅津美千子
〃　時代です夫婦の絆別姓で　高　玉　片山　時美
〃　善も悪も親子の絆断ち切れず　十　王　鈴木　しげ
〃　人と人絆と絆太く綯う　滝　野　海老名きち
秀句　言いたいこと言って夫婦という絆　十　王　守谷　三郎
〃　田舎ほど喜怒哀楽の絆の輪　山　口　石川与次衛門
〃　説明のできぬ絆がここにある　鮎　貝　植木　英夫
〃　他人だが固い絆の義理人情　淺　立　高橋　とみ
〃　年重ね絆のむすび目増えてくる　世田谷　保高　悦子
〃　世界中平和の絆結びたい　荒砥甲　井澤芙佐子
〃　思いやり対話の絆で道開く　大　瀬　五十公野春巳
〃　ねたきりの母を世話するいい絆　十　王　平　恒人
〃　お金では買えない絆宝物　佐野原　五十嵐あきよ
〃　米塩の貸し借り里は生きている　畔　藤　堀内　芳夫
五客　赤い糸固く結んだ夫婦道　高　玉　高橋　朝子
〃　子に母のぬくもり絆暖かく　荒砥乙　大滝　栄子
〃　友情で結んだ絆ほどけない　畔　藤　菅原　敦子
〃　禍いを絆強めて乗り越える　世田谷　遠藤　八重
〃　震災で咲いた絆のあれやこれ　高　岡　長岡みち子
人位　心の輪絆結んで人生路　鮎　貝　横沢　直太
地位　血の濃さを計って絆問うてみる　十　王　川部　隆雄
天位　震災は地域の絆太くする　荒砥甲　横山　陽子
軸　究極の絆柩の中にある　白　兎

次回　「追伸」八月末まで。「賞味期限」九月末まで。
はがきに三句　白鷹町荒砥乙四二八―二　高橋　白兎　宛